



(お知らせ)

パシフィック・パートナーシップ2023への参加について

自衛隊は、インド太平洋地域の平和と安定に向け、関係国等と緊密に連携するとともに、「自由で開かれたインド太平洋」を推進するため、米国が主催するパシフィック・パートナーシップ2023の活動に参加します。

記

1 目的

自衛隊の国際平和協力業務及び国際緊急援助活動に係る医療に関する技量の向上を図るとともに、アジア太平洋地域等諸外国との関係強化及び信頼醸成のため、関係国との相互理解及び協力の促進を図る。

2 活動場所

フィジー共和国、トンガ王国及びパプアニューギニア独立国

3 期間

(1) フィジー共和国

令和5年8月17日(木)～同年8月20日(日)(うち1日)

(2) トンガ王国

令和5年8月28日(月)～同年8月30日(水)(うち1日)

(3) パプアニューギニア独立国

令和5年10月11日(水)～同年10月20日(金)

4 活動内容

(1) 参加国軍及び現地医療関係者と共に行う医療活動

(2) 立入検査訓練

(3) 文化交流

5 参加部隊

(1) 参加国軍及び現地医療関係者と共に行う医療活動

統合幕僚監部、海上自衛隊第1術科学校、自衛隊横須賀病院、第1航空団及び自衛隊入間病院

(2) 立入検査訓練

自衛艦隊(護衛艦乗員)

(3) 文化交流

自衛艦隊(輸送艦乗員)、及び東京音楽隊

6 その他

自衛隊は、平成19年からパシフィック・パートナーシップに参加しており、本年は16回目の参加